質 疑 回 答 書

件名 前谷地字石神下地内耐震性貯水槽設置工事

質問事項		回答
Q 1	架空線(NTT)について近接作業となり	移設については、考えておりません。
	ますが、移設又は、防護等はどの様に	防護については、必要に応じて、変更協議の
	お考えですか。	対象とします。
Q 2	地盤改良構造図で記載の敷き鉄板 20	必要に応じて、変更協議の対象とします。
	枚は、積算されていませんが、機械	
	等の自重に耐えられる地盤なのでしょ	
	うか。	
Q 3	深層混合処理で使用する改良材につい	計算書のとおり、一般軟弱土用になります。
	て、計算書では一般軟弱土用と記載	
	がありますが、六価クロム対応型とな	
	りますか。	
Q 4	既設管撤去工について設計図面及び数	計上しておりません。本工事内訳表のとお
	量計算書では VPΦ75・37m の記載	り、積算願います。
	があります。設計内訳書に計上されて	
	いませんがどうらが正でしょうか。	
Q 5	室内試験費について六価クロム試験の	必要に応じて、変更協議の対象とします。
	外に圧縮試験は必要ないのでしょう	
	カゝ。	
Q 6	諸経費についてスクラップ及び六価ク	スクラップのみ諸経費の対象外としており
	ロム溶出試験は、諸経費の対象外です	ます。
	か。ご教示願います。	
Q 7	耐震性貯水槽の単価は鋼橋門扉等工場	鋼橋門扉等工場原価の取り扱いに準じた間
	原価の取り扱いに準じての間接工事費	接工事費とはしていません。
	となりますか。ご教示願います。	
Q 8	給水管撤去復旧工について	お見込みのとおりです。
	既設管撤去はφ100・φ75ですが、	
	管布設はφ150になっております。	
	仕様書のままの積算で宜しいでしょう	
	カ。	